

教育目標

教育基本法及び学校教育法の精神に則り、心身ともに明るく健康で進取の精神に富み、勤労と責任を重んじ、実践を尊ぶ有為な社会人を育成する



あらたな飛躍の時！

本校は創立125年を迎え、新たな飛躍の時とし本校の育てる生徒像を確立するため教育活動の大きな柱である重点努力目標4項目を設定しました。

本校生徒が活力ある有意義な学校生活を送り、進路実現を図るためにも、保護者や同窓会の皆様、地域の方々の積極的な参加とご支援が不可欠であります。皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

福島明成高等学校長 安田 修久

校是
科学する心
自立する心
勤勉な心
不屈な心
感謝する心

【令和3年度重点努力目標】

SDGs(持続可能な開発計画)の視点を取り入れた教育活動

1 授業の充実・改善を目指し、確かな学力の向上に努める

(1) 授業の充実・改善を目指すために！

- ①「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れて授業の工夫改善に努めることで、生徒の興味関心と学習意欲を高め、基礎学力の定着と向上を図る。
- ②同一教科の研究授業により、授業の質の向上を図る。
- ③他教科の授業参観等により、教科指導力の向上に努める。
- ④教科研究会や研修報告会、公開授業のより一層の充実に努める。
- ⑤毎日の授業における授業評価の研究を進める。

(2) 生徒の学力向上を目指すために！

- ①朝のプリント学習や朝読の充実に努める。
- ②課題テストの充実強化に努める。
- ③継続的な指導により、家庭学習の習慣化を図る。
- ④自学学習のための指導を図り、積極的に資格取得に取り組ませる。
- ⑤「確かな学力」向上のための基礎学力向上支援事業の充実に努める。

2 進路意識の啓発と高揚を目指し、生徒の進路実現に努める

(1) 進路意識の啓発と高揚を図るために！

- ①進路講話やガイダンス等を積極的に行い、進路意識の高揚を図る。
- ②学校や会社の見学会を充実させ、早期の進路意識を啓発する。
- ③現場実習やインターンシップの実施や、小中高連携事業によるキャリア教育の充実を図り、望ましい職業観や勤労観を育む。
- ④進路指導室の有効活用や進路通信の充実により、生徒の意識を高める。
- ⑤保護者進路相談会の充実を図り、保護者の進路意識を啓発する。

(2) 進路決定率100%を目指すために！

- ①小論文指導や補習のための個別添削指導の実施により、学力を身につけさせる。
- ②全職員での模擬面接指導により、自信を与えてチャレンジ精神を高める。
- ③教職員による企業訪問により、卒業生の早期離職の防止と進路先の開拓を行う。
- ④進路アドバイザーの有効活用により、企業開拓や面接指導の充実を図る。
- ⑤ハローワークや行政機関等との連携強化に努める。

(3) 資格取得の積極的な推進を図るために！

- ①各学科の目的に応じた資格取得の指導を充実させる。
- ②一般常識としての漢字検定・数学検定・英語検定等の合格率を高める。
- ③難易度の高い資格取得に向けてのチャレンジ精神を高める。
- ④農業の基礎基本である日本農業技術検定の指導強化を図る。

3 規範意識の確立を目指し、生徒の主体的な活動の支援に努める

(1) 基本的生活習慣を確立するために！

- ①登下校時の声かけ指導と、爽やかあいさつ運動の展開を充実させる。
- ②ホームルーム活動の充実と、正しい制服・実習着の着用指導に努める。
- ③いのちの教育講座や教育相談、食育教育、道徳教育の充実に努める。
- ④「見逃さない・見捨てない・追い詰めない」指導で生徒に接する。

(2) 生徒とのよりよい信頼関係を構築するために！

- ①生徒と正面から向き合い、「生徒の心の中に灯を灯す」指導を心がける。
- ②面接句間等の有効活用により、生徒に具体的な目標を与える指導を実践する。
- ③事例研究会、生徒指導連絡会等で情報の共有と生徒理解に努める。
- ④中学校訪問や学年会等での情報交換により、生徒の指導に役立てる。
- ⑤生徒の長所に目を向け、生徒の個性の伸長を図り、豊かな心の育成を図る。
- ⑥いじめの未然防止に努めると共に、早期発見、早期対応によりいじめの深刻化を防止する。

(3) 生徒中央会の活性化を図るために！

- ①生徒の主体的活動を促し、大晦雲祭の成功と会員相互の親睦を深める。
- ②部活動等の指導体制を強化し、部活動や委員会活動の活性化に努める。
- ③農業クラブ活動の充実強化を図り、上位入賞が果たせるよう指導する。
- ④ボランティア活動等への積極的な取り組みを推進する。

4 学科の活性化を目指し、特色ある開かれた学校づくりに努める

(1) 特色ある専門高校を目指すために！

- ①全国農業校長会による、第三次アクションプランの推進に努める。
- ②JAや商工会・行政等との連携事業により、一層の充実を期する。
- ③教職員の1人1研究を推進し、プロジェクト指導の充実強化に努める。
- ④食の安心・安全、風評被害の払拭、ブランド化に向け、GAP(生産工程管理)やHACCP(危害分析重要管理点)の推進に努める。

(2) 開かれた学校づくりを推進するために！

- ①情報発信としてのホームページのより一層の充実に努める。
- ②学校カレンダーをより充実させ、情報の発信に努める。
- ③ガーデニング教室やワークショップ明成、販売所の充実に努める。
- ④小・中学校や特別支援学校との交流学習や地域連携の充実に努める。

(3) 教育環境の整備・充実を図るために！

- ①校舎内の美化と教室の整理整頓に努め、学習環境の整備に努める。
- ②清掃指導は全教職員であたり、快適な環境を整える指導を徹底する。
- ③学校農場の更なる充実に努め、農業のセンター的な役割を果たすよう努力する。